

# 環境美化運動を展開

6月10日『美化行動デー』

青年団や老人クラブも協力

今年も環境週間の六月十日(日)を「環境美化行動日」として、市内各地域で、日ごろ清掃する機会が少ない河川や道路などの清掃が行われました。これには、青年団や老人クラブなどの積極的な協力もあり、今や市民総ぐるみの美化運動となっています。

十日は、早朝からあいにくの雨で、前日に済ませたところなど、市内一斉とはいきませんが、

それぞれ各地域、団体が自主的に清掃に取り組みました。ようやく、環境美化意識が、市民に定着してきたようです。

一度壊された環境は、なかなかもとにはもどりません。美しい自然に恵まれた南国市を、いつまでも美しく。そのためには、ふだんから市民一人一人が、環境美化に努めましょう。



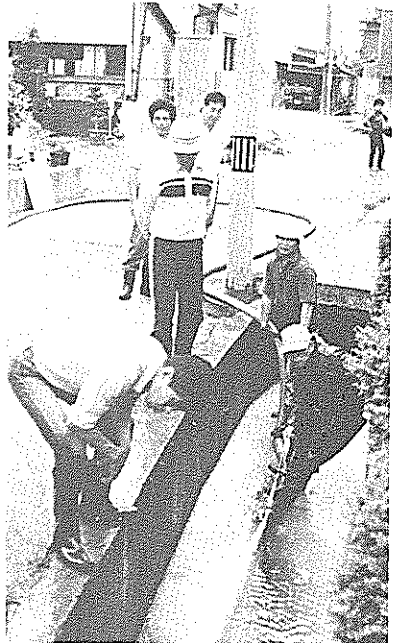
溝さらえなど、老人クラブも活躍



雨上がりを待つ、川の清掃



環境美化をPRし、南国バイパス沿いを清掃する青年団員ら



ポンプを使って、排水路を掃除

# 真剣に考えて！ゴミ問題

ルールを守り正しく分別、いつまでも美しい郷土に

私たちの生活は、急速に豊かになりました。その反面、身の回りの生活環境の悪化が進んでいることも確かです。空き缶、空きビンなどゴミの不法投棄は、あちこちで見られます。そして、その清掃は行政だけでは、対応しきれない状況も出ています。しかも、清掃した後、少しするとまた、「ゴミばら」は、「ゴミ」の不法投棄を絶対にしない、させないためにも、まず、自分の周辺は自分の力で美しく清潔にするよう努めたいものです。

最近、焼却場から有害なタイオキシソルや水銀が検出されるなど新たな問題も起こっています。そこで今回は、「ゴミ」の正しい出し方について、考えてみましょう。

南国市でも、五十九年度から水銀を含むゴミの収集日を新しく設けることになりました。また可燃物、金属類、金属類以外の不燃物についても、それぞれ分別を徹底していくよう、広く市民の皆さんに呼びかけています。

## 水銀を含むゴミは必ず分別

ゴミの質も年々多様化し、なかには処理が困難なものも増えています。乾電池など水銀を含むゴミが、その代表的なものです。その他水銀を含む製品としては、蛍光灯、体温計、鏡などがありますが、使用量が増大しているこれらの製品が廃棄された場合、将来水銀による環境汚染を引き起こされること心配されています。



## プラスチック類は

金属類以外の不燃物の日に  
私たちの身の回りには、塩化ビニール樹脂や塩化ビニリデンで造られた食器やおもちゃ、包装材料など、さまざまなものが身近に使わ

そのため、これら水銀を含むゴミは年に二回、別に収集し、市で保管処理することになっています。具体的な収集日については、また広報などでお知らせしますので、それまできちんと保管し、絶対にほかのゴミに混入して出さないようお願いいたします。

## 分別は必ず守って

現在、不燃物埋立地に運ばれてくるゴミをみると、ビン類と金属類がごちゃやに入っているものが多い見受けられます。また、焼却場の灰の中からも空き缶やビン類、乾電池などたくさん出ています。きちんとした分別を行わないと、収集や処理に余計な労力や費用が



不燃物埋立地(片山)に年々家庭からのゴミは増え続けています

れています。これらの製品は、ある条件(七〇〇度までの温度)のもとで燃やすと、有害な物質が発生することが最近の研究で発表されています。

では、具体的にどんなものが有害源になるのか。

塩化ビニール樹脂などは、いろいろなプラスチック製品に使われており、どの製品がどうか判別が難しいと思います。そこで、すべてが有害源ではありませんが、いちおう次のものを除くすべてのプラスチック類は、埋め立て処分をさせていただきますので、金属類以外の不燃物の日に、ビン類とは分けて雑ゴミとして出してください。(除かれるもの「スプーン」などのポリエチレン製買物袋、鮮魚や肉などをのせてある受皿(発泡スチロール製のものを含む)、ウレタン製品、衣類など)

かかるだけでなく、せっかく再生できる資源を無駄にすることになり、環境を汚染することまで心配されます。現在、不燃物の収集日には当番制でゴミの集積場所に立っていただき、分別を指導してもらおうよう各地区にお願いをしています。しかし、肝心なことはゴミを出す一人一人が決められた日、時間、場所にきちんと分別して出すということです。

安心して暮らしてゆける生活環境を守り育てるために、みんながゴミ問題を真剣に考えていきましょう。